

## 表示ラベルの変更

[メニューに戻る](#)

ラベルを設定するのは、次のいずれかの役職でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

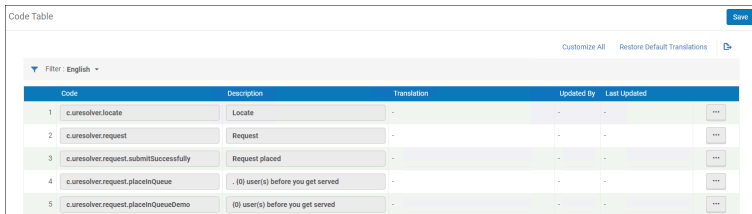
### Note

このセクションは、Primoにのみ適用されます。Primo VEおよびAlma-Summon環境に関する情報については、次のページを参照してください。

- [Primo VEの表示ラベルの設定](#)
- [Alma-Summonの表示ラベルの設定](#)

「ディスカバリーインターフェイスラベルコードテーブル」ページ（[\[設定メニュー\]](#)>[\[ディスカバリー\]](#)>[\[表示設定\]](#)>[\[ラベル\]](#)）には、Primoに表示される定義済みのラベルが含まれています。これらのラベルを追加または削除することはできませんが、要件に合わせてラベルのテキストを編集できます。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。

予約のラベルはAlmaで行われます！



Code	Description	Translation	Updated By	Last Updated	
1	e.aresolver.locate	Locate	-	-	...
2	e.aresolver.request	Request	-	-	...
3	e.aresolver.request.submitSuccessfully	Request placed	-	-	...
4	e.aresolver.request.placeinQueue	(0) user(s) before you get served	-	-	...
5	e.aresolver.request.placeinQueueDemo	(0) user(s) before you get served	-	-	...

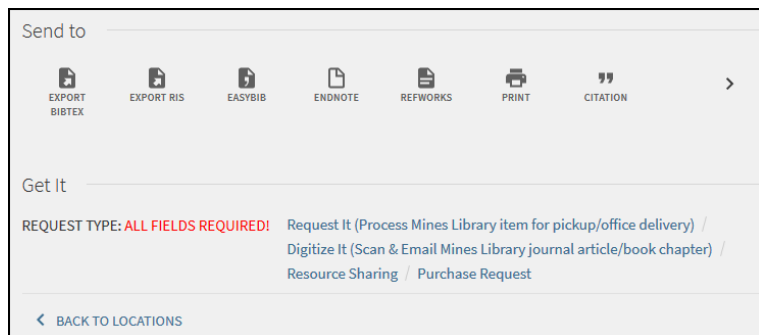
ディスカバリーインターフェイスラベルコードテーブル（部分リスト）

### Note

- ラベルは、機関レベルでのみ設定できます。フルフィルメント設定ページの設定フィルタから必要な機関を選択します。
- Primoに表示されるユーザー作成のライセンス条項については、[Primoに表示されるユーザー作成のライセンス条項の表示](#)を参照してください。
- ラベルの設定に加えて、異なる発行をリクエストするや必要なものが見当たらない？など、特定のサービスを非表示にできます。一般取り置きリクエストサービスを非表示にするように表示ロジックルールを設定して、とりあえずリクエストを使用します。上記の[表示ロジックルールの追加](#)を参照してください。

さらに、これらのフィールドにHTMLコードを追加して、ラベルの表示を変更できます。たとえば、示されているように次のフィールドを変更すると、次の図に示すように出力が表示されます。

- `c.uresolver.request.request_type = Request Type: <font color=red>ALL FIELDS REQUIRED!</font>`



Primoの[取得する]のHTMLで変更されたラベル

## 一般的に使用されるラベルのリスト

一般的に使用されるインターフェースラベルとそれらがインターフェースのどこにあるか

ラベルコード	デフォルト値	インターフェース内のロケーション
<code>c.search.htmlCreator.unifiedDisplay</code>	<p>{0} コピー、 {0} 可能、 {0} リクエスト</p> <p>次のようにフォーマットされます：  <code>{{copies_labels}}</code>、<code>{{available_labels}}</code>、<code>{{requests_labels}}</code>。中括弧内のコンテンツはすべて、他のラベルを表すために変更または翻訳できません。中括弧の各ペアの前、後、または間にテキストを追加できます。または、ラベルの1つを削除できます。</p>	<p>次の変数は、アイテムリストにカウントを表示します：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <code>{{copies_labels}}</code>には、次のコードからの情報が入力されます： <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ <code>c.search.htmlCreator.copy</code> - 使用済み 1部のみ。</li> <li>◦ <code>c.search.htmlCreator.copies</code> - 使用済み 複数のコピーがある場合。</li> </ul> </li> <li>• <code>{{available_labels}}</code> <code>c.search.htmlCreator.available</code> コードからの情報が入力されます。<a href="#">棚に戻す時間</a>を設定した場合は、次のコードの情報に置き換えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ <code>c.uresolver.getit2.item_list.status.SOME_HOLDING_ITEMS_AWAITING_RESHELVING</code></li> <li>◦ <code>c.uresolver.getit2.item_list.status.ALL_HOLDING_ITEMS_AWAITING_RESHELVING</code></li> </ul> </li> <li>• <code>{{requests_labels}}</code>には、次のコードからの情報が入力されます： <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 単一のリクエストがある場合、<code>c.search.htmlCreator.request</code></li> <li>◦ 複数のリクエストがある場合、</li> </ul> </li> </ul>

ラベルコード	デフォルト値	インターフェイス内のロケーション
		<p>c.search.htmlCreator.requests</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>。 リクエストがない場合、</li> </ul> <p>c.search.htmlCreator.noRequests</p>
c.uresolver.locate	検索	図書館内のロケーションを見つけるためのリンク（ロケーションマップ）。アイテムリスト（1つだけの所蔵の場合）と所蔵リスト（複数の所蔵の場合）の両方に表示されます。
c.uresolver.request	リクエスト	
c.uresolver.request.submitSuccessfully	リクエストされました	このラベルは、リクエストが送信された後に[取得する]に表示されます。
c.uresolver.request.placeInQueue	<p>2019年8月のリリースより前に発行されたユーザーの場合、デフォルト値は次のとおりです：キューの場所は{0}です。</p> <p>2019年8月以降に運用を開始するユーザーの場合、デフォルト値は次のとおりです： {0}ユーザー（サービスを受ける前）。</p>	このラベルは、リクエストが送信された後に[取得する]に表示されます。
c.uresolver.request.placeInQueueDemo	キューの場所:{0}	このラベルは、要求が配置される前の、保留要求のキュー内の一時的な場所を表示します。これは、リクエストを行う前に、ユーザーが計算キューボタンを選択した場合にGet Itを示すものです。
c.uresolver.request.submitFailed	資料リクエストを送信できませんでした。ライブラリに連絡してください。	このラベルは、リクエストの送信が失敗すると[取得する]に表示されます。
c.uresolver.request.title	あなたがリクエストしたタイトルの詳細:	このラベルは、デジタル化フォームまたは取り置きリクエストフォームの上部に表示されます。
c.uresolver.request.notNeededAfter	依頼解除日:	このラベルは、取り置きリクエストフォームに表示されます。
c.uresolver.request.Partial.madatoty_comment	デジタル化する部分を追加してください	部分デジタル化の確認メッセージ
c.uresolver.request.institution_dropdown_my_institution	マイ機関	フルフィルメントネットワーク設定では、リクエストフォームの受け取りロケーションを選択すると、[マイ機関]オプションが表示されます。
c.uresolver.request.institution_dropdown_other_institutions	その他の機関	フルフィルメントネットワーク設定では、リクエストフォームの受け取りロケーション

ラベルコード	デフォルト値	インターフェイス内のロケーション
		ンを選択すると、追加オプションの上に[その他の機関]というラベルが表示されます。
c.uresolver.request.comment	コメント :	このラベルは、リクエストフォームに表示されます。
c.uresolver.request.manualDescription	手動説明 :	アイテムに説明がある場合、またはリソース所蔵に概要所蔵フィールドがある場合は、[取得する]に異なる発行をリクエストするリンクが表示されます。これにより、ユーザーは目録化されていないアイテムをリクエストできます。  異なる発行をリクエストするリンクを選択すると、このラベルがリクエストフォームに表示されます。
c.uresolver.request.submitRequest	リクエスト	このラベルは、リクエストフォームの下部にあるリクエストボタンに表示されます。
c.uresolver.request.refresh	サービスリストの更新	リクエストを送信すると、[取得する]にサービスリストの更新リンクが表示されます。
c.search.htmlCreator.copy	コピー	アイテムリストの合計コピー数と使用可能なコピー (Xコピー、Y使用可能) の数を表示します。
c.search.htmlCreator.copies	コピー	利用可否表示
c.search.htmlCreator.request	リクエスト	利用可否表示
c.uresolver.ServicesForThisTitle	このタイトルのためのサービス	
c.uresolver.GeneralElectronicServices	追加サービス	このラベルは、一般的な電子サービスが利用可能なときに[表示]に表示されます。
c.uresolver.ServicesForRelatedTitles	関連タイトルのサービス	関連するレコードがある場合、このラベルは[表示]に表示されます。
c.uresolver.availableOnline.full_text_prefix	フルテキストは以下にあります:	フルテキストサービスが利用可能な場合、ラベルは[表示]に表示されます。
c.uresolver.availableOnline.selected_full_text_prefix	選択されたフルテキストは以下にあります:	[表示]のフルテキストリンクのプレフィックス。
c.uresolver.emptyList	フルテキストは利用できません	このラベルは、フルテキストサービスが利用できないときに[表示]に表示されます。
c.uresolver.error	申し訳ございません。このタイトルのサービスの取得中にエラーが発生しました。	処理エラーが発生した場合、このラベルは[取得する]および[表示]に表示されます。
c.uresolver.request.ill	リソースシェアリクエスト :	このラベルは、リソースシェアリクエスト

ラベルコード	デフォルト値	インターフェイス内のロケーション
		フォームの上部に表示されます。
c.uresolver.request.ill.citationType.book	図書	このラベルは、リソースシェアリクエストフォームの引用タイプフィールドのオプションとして表示されます。
c.uresolver.request.ill.citationType.article	記事	このラベルは、リソースシェアリクエストフォームの引用タイプフィールドのオプションとして表示されます。
c.uresolver.request.ill.format.physical	冊子	このラベルは、[リソースシェアリクエスト]タブ> [配送情報]> [フォーマット]> [冊子]にあります。
c.uresolver.request.ill.format.digital	デジタル	このラベルは、[リソースシェアリクエスト]タブ> [配送情報]> [フォーマット]> [デジタル]にあります。
c.uresolver.request.ill.format.physicalNonReturnable	冊子返却不可	このラベルは、[リソースシェアリクエスト]タブ> [配送情報]> [フォーマット]> [返却不可の冊子]にあります。
c.uresolver.request.ill.delivery.library	図書館へ配送	このラベルは、[リソースシェアリクエスト]タブ> [配送先]> [図書館への配送]にあります。
c.uresolver.request.ill.delivery.alternative	代替住所	このラベルは、[リソースシェアリクエスト]タブ> [配送先]> [代替住所]にあります。
c.uresolver.request.ill.volume	巻：	このラベルは、記事と書籍の両方のリソースシェアリクエストフォームに表示されます。
c.uresolver.request.ill.issue	発行：	このラベルは、記事のリソースシェアリクエストフォームに表示されます。
c.uresolver.availableOnline.service_is_temporary_unavailable_due_to	以下の理由で一時的にサービス利用不可	このラベルは、サービスが一時的に利用できず、電子サービスエディタでサービス利用不可の理由が定義されている場合に表示されます ( <a href="#">サービス利用不可の理由</a> を参照)。
c.uresolver.availableOnline.service_is_temporary_unavailable	サービスは一時的に使用できません	このラベルは、サービスが一時的に利用できず、電子サービスエディタでサービス利用不可の理由が定義されていない場合に <b>[表示]</b> に表示されます ( <a href="#">サービス利用不可の理由</a> を参照)。
c.uresolver.getit2.request.request_options	各種リクエスト：	このラベルは、[取得する]のリクエストオプションのリストの横に表示されます。

ラベルコード	デフォルト値	インターフェイス内のロケーション
c.uresolver.getit2.request.monograph	リクエスト	このラベルは、[取得する]のリクエストリンクに表示されます。すべてのアイテムがモノグラフの場合、リンクはタイトルレベルになります。
c.uresolver.getit2.request.serial	リクエスト	このラベルは、[取得する]のリクエストリンクに表示されます。逐次刊行物アイテムがある場合、リンクはアイテムレベルになります。
c.uresolver.getit2.request.noitems	必要なものが見当たりませんか？と りあえずリクエスト	このリクエストオプションは、アイテムがこのロケーションで利用できない場合に 表示されます。リンクを選択してリクエストを作成します。  作成されるリクエストは一般リクエストです。 <a href="#">一般取り置きリクエストの作成</a> を参照してください。
c.uresolver.getit2.related_title_display	「{0}」に関連する目録は以下の通り です	
c.uresolver.getit2.holding_list.location_map	ロケーションマップ	これは、所蔵リストの[検索]リンクの列タイトルです。
c.uresolver.getit2.holding_list.related_holdings	関連する所蔵	これは、関連する所蔵品とともに表示されるラベルです。  詳細については、 <a href="#">Primoで関連レコードの表示を有効にする</a> セクションを参照してください。
c.uresolver.getit2.ill_request.monograph	リソース共有リクエスト	すべてのアイテムがモノグラフ（説明なし）であるか、所蔵がない場合、タイトルレベルのリクエストオプションにリソースシェアリクエストリンクが表示されます。
c.uresolver.getit2.ill_request.serial	リソース共有リクエスト	アイテムの少なくとも1つが逐次刊行物（説明付き）であるか、アイテムが存在しない場合、タイトルレベルのリクエストオプションにリソースシェアリクエストリンクが表示されます。
c.uresolver.getit2.digitization_request.monograph	デジタル化	すべてのアイテムがモノグラフ（説明なし）であるか、所蔵がない場合、タイトルレベルのリクエストオプションにデジタル化リクエストリンクが表示されます。
c.uresolver.getit2.digitization_request.serial	デジタル化	ラベルは、Primoの[取得する]のアイテムデジタル化サービスに表示されます。

ラベルコード	デフォルト値	インターフェイス内のロケーション
c.uresolver.getit2.display_related_holding_separately_from_original_record	関連タイトルの場所	元のレコード所蔵とは別に のオプションが選択されている場合に関連する所蔵のリストの上に表示されるラベルです。詳細については、 <a href="#">Primoで関連レコードの表示を有効にする</a> セクション を参照してください。
c.uresolver.getit2.display_related_holding	Alma-Primo : 関連タイトル : {0} ({1}) Primo VE : 関連タイトル : {0}	[入手する] に表示され、物的タイトルがレコードに関連していることを示します。 Alma-Primo環境の場合のみ、関係タイプがタイトルの最後に追加されます。例：  Related title:Art / (Contains)
c.uresolver.getit2.item_list.pagination.records	レコード	
c.uresolver.getit2.item_list.type	タイプ	タイプ列は、Primoの[取得する]の保持アイテムにあります。
c.uresolver.getit2.item_list.policy	ポリシー	ポリシー列は、Primoの[取得する]のアイテムリストにあります。
c.uresolver.getit2.item_list.status	ステータス	ステータス列は、Primoの[取得する]の保持アイテムにあります。
c.uresolver.getit2.item_list.empty	アイテムは存在しません。上記のリクエストオプションを参照してください	アイテムなしの取り置きがある場合、ラベルはアイテムリストにあります。
c.uresolver.getit2.request_different	異なる発行をリクエストする	アイテムに説明がある場合、またはリソース所蔵に概要所蔵フィールドがある場合、Primoの[取得する]に異なる発行をリクエストするリンクが表示されます。これにより、目録化されていない可能性のあるアイテムをリクエストできるようになります。
c.uresolver.getit2.digitize_different	別の発行をデジタル化する	別の発行をデジタル化する列は、Primoの[取得する]の保持アイテムにあります。
dlf.block.expiry		{0}で設定して、ユーザーのブロックの有効期限をマイアカウントページに表示します。たとえば、ラベルの説明に <b>Expired on {0}</b> と入力すると、 <b>Expired on 07/07/2017</b> と表示されます。
dlf.onHoldShelf.until	{0}まで	このラベルは、Primoの【マイアカウント】の【リクエストリスト】に表示されます。ステータスの最初の部分はステータスに基づいているため、設定できない場合があります。{0}までのテキストのみが設定可能です。

ラベルコード	デフォルト値	インターフェイス内のロケーション
c.uresolver.request.part_to_digitize	デジタル化する部分:	ラベルは、Primoの[取得する]のデジタル化リクエストに含まれています。
c.uresolver.getit2.holding_list.empty.top	検索は図書館内のどの冊子資料とも一致しませんでした	所蔵がない場合、これは Primo Get It の最初の行です。
c.uresolver.getit2.holding_list.empty.signed_in_user	他の図書館からの資料をリクエストするには下記のリンクをご利用ください	所蔵がない場合、これはPrimoの[取得する]の2行目です（ユーザーがサインインしている場合）。
c.uresolver.getit2.holding_list.empty.signed_in_user.no_services	利用可能なサービスはありません	所蔵およびサービスがない場合、これはPrimoの[取得する]に表示されるメッセージです（ユーザーがサインインしている場合）。
c.uresolver.getit2.holding_list.empty.bottom	問題がありますか？ExLibrisスタッフにお問い合わせください	所蔵がない場合、この説明は Primo Get It の下部に表示されます。
c.uresolver.getit2.holding_list.empty.guest_user	他の図書館から資料をリクエストするオプションを受け取るには、サインインしてください	所蔵がなく、ユーザーがサインインしていない場合、Primoの[取得する]に表示されます。
c.uresolver.getit2.item_list.non_circulating	貸出不可	アイテムが貸出可能でない場合（ポリシーに従って）、アイテムリストの下のポリシーは貸出不可になります。
c.uresolver.getit2.item_list.circulating	貸出可	アイテムが（ポリシーに従って）貸付可能である場合、アイテムリストの下のポリシーは貸出可です。
c.uresolver.getit2.item_list.alt_call_number_prefix	追加ロケーション情報:	代替請求番号のプレフィックスは、[取得する]アイテムページのアイテムの説明の横に表示されます。
c.uresolver.getit2.item_list.status.ITEM_NOT_IN_PLACE	配置済みでないアイテム	これは、アイテムリストでのステータスです。
c.uresolver.getit2.item_list.status.ITEM_IN_PLACE	配置済みのアイテム	これは、アイテムリストでのステータスです。
c.uresolver.getit2.item_list.status.ACQ.with_expected_date	{0}までオーダー中	これはアイテムリストのステータスです（有効期限を含む）。
c.uresolver.getit2.item_list.status.TRANSIT.with_expected_date	{0}まで通過中	これはアイテムリストのステータスです（到着予定時間は含まれています）。
c.uresolver.getit2.item_list.status.NOPROCESS.with_no_expected_date	棚にあり	これは、アイテムリストでのステータスです。
c.uresolver.getit2.item_list.status.WORK_ORDER_DEPARTMENT.with_expected_date	{1}まで{0}の処理中	これはアイテムリストのステータスです（有効期限を含む）。
c.uresolver.getit2.item_list.status.WORK_ORDER_	の処理中{0}	これを表示するには、作業指示部門を作成

ラベルコード	デフォルト値	インターフェイス内のロケーション
DEPARTMENT.with_no_expected_date		し、「作業時間（日数）」の値を999999に設定する必要があります。
c.uresolver.getit2.item_list.status.LOST_LOAN.with_expected_date	{0}以降に紛失しました	これは、アイテムリストでのステータスです。
c.uresolver.getit2.item_list.status.CLAIM_RETURNED_LOAN.with_expected_date	返却されました。{0}まで	これはアイテムリストのステータスです（期日が含まれています）。
c.uresolver.getit2.item_list.status.LOAN.with_expected_date	{0}までの貸出	これは、アイテムリストでのステータスです。
c.uresolver.getit2.item_list.status.OVERDUE.with_expected_date	貸出中 -{0}以降延滞	これは、アイテムリストでのステータスです。
c.uresolver.getit2.item_list.status.WORK_ORDER_DEPARTMENT.with_no_expected_date	の処理中{0}	これは、アイテムリストでのステータスです。
c.uresolver.getit2.item_list.status.ILL.with_expected_date	までのILLプロセス{0}	これは、アイテムリストのステータスです（リソースシェアリクエストに期日がある場合）。
c.uresolver.getit2.item_list.status.ILL.with_no_expected_date	ILL処理中	これは、アイテムリストのステータスです（リソースシェアリクエストに期日がない場合）。
c.uresolver.getit2.item_list.status.TECHNICAL.with_no_expected_date	テクニカル	これは、アイテムリストでのステータスです。
c.uresolver.viewit.related_type_list.CONTAINS	関連レコード	これは含むの関係タイプのラベルです。このラベルは、[表示する]関連のレコードとともに表示されます。  詳細については、 <a href="#">Primoで関連レコードの表示を有効にする</a> セクションを参照してください。
c.uresolver.viewit.relatedTemplate	@TITLE (@RelationType)	これは、[表示する]に表示されます。
c.uresolver.missingProvider	フルテキスト表示	これは、[表示する]のフルテキストへのリンクです。